



# 高田小だより

「自主、自立、自信」やればできるの体験を支える学校づくり

## 令和五年を飛躍の年に

年が明けて少し日が経ちましたが、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年末から新年にかけて3年ぶりにコロナウイルス感染症防止対策に規制のない休暇でした。ご家族やご親戚の方々と有意義に休暇を過ごされたことと思います。しかし、年が明けるとコロナウイルスの感染者が全国的に再び増加しており、本県においてはリスクレベルが「3」に上がってしまいました。海外では昨年から新たな変異ウイルスも確認され、さらにインフルエンザも流行しつつあるようです。日常に戻るのはまだまだ先のようにですが、今一度、気を引き締めて感染対策を講じながら教育活動を進めていく所存です。

前置きが長くなりましたが、今年の干支は「存じの通り」「卯」です。干支とは本来「十干十二支（じっかんじゅうにし）」を略した呼び名で、今年は十二支でいうと「卯年」になり、十干の「癸」（みずのと）と組み合わせる「癸卯（みずのとう）」となるのだそうです。

R5. 1月12日発行  
文責：校長



5年生代表児童による発表

「癸」（みずのと）は、物事の終わりと始まりを意味する他、種子が計ることができるほどの大きくなり、春の間近でつぼみが花開く直前であるという意味だと言われています。また、字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるとされています。さらに、癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」とも言われるそうです。以上のような縁起を担いで、子供たちに下記のような話しました。

### 新学期のあいさつ

今年の干支（えと）は十二支の4番目の「ウサギ」です。一部の6年生と、一部の5年生の人たちが12年に一度回ってくる「ウサギ」年に生まれた人で、年男とか、年女と言われます。

中国から伝わった十二の干支は、もともとは植物が成長していく様子を順番に表しているのだそうですが、十二支の4番目にくる、いわゆる「卯年」は、莖や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年になるといわれています。また、動物のうさぎは跳びはねることから、飛躍する（大きく成長する）年になるそうです。その飛躍の年にあたって、2つのお願いをします。

まず一つ目は、去年も言いましたが、「一年間の目標を決めて、やり通す」です。「こんな一年にしたい」という大きな目標を決めて、それを達成するために努力をしましょう。目標を立てることはそれほど難しいことではありませんが、目標を達成するために努力し続けることは簡単ではありません。しかし、努力を続けた人と、続けられなかった人では、一年経って大きく差が出てしまいます。最後まで諦めずにしっかり頑張りましょう。例えば、「友達にやさしく

接するとか、勉強はわからないところをそのままにしないとか、一日一回善いことをする、おうちの手伝いを毎日する、いつも自分から進んで笑顔であいさつをする」など、何でもいから必ず目標を決めて、実行していきましょう。

二つ目は学校生活のことですが、学年のまとめをしっかりと頑張りましょう。3学期は次の学年の準備をする大切な学期です。これまで頑張ってきたことをもっと伸ばしたり、苦手なところをなくす努力をしてください。

一年生は、今は一番下の学年ですが、4月になったら一年生を迎え、お兄さん、お姉さんになります。2年生から4年生も一つずつ学年が上がる準備をしっかりとしましょう。5年生は、今の6年生のように、立派な学校のリーダーになるために、心の準備をしっかりとしておくべきです。6年生の皆さんにとっては、小学校生活のすべてが終わる学期です。やり残すことがないように、小学校生活最後のまとめをしっかりと行いましょう。



### あいさつ運動

始業式の朝PTA本部役員さんと各学級の交通委員さんによるあいさつ運動がありました。3学期初日で子供たちは少し元気が無いように見えたが、温かく子供たちを迎えていたのだのおかげで、やる気のスイッチが入ったようです。お陰様で高田小の子供たちのあいさつも、他校の先生方が感心するほど上手になりました。今後は地域の方に進んであいさつができるよう指導して参ります。朝のお忙しい時間帯に本当にありがとうございます。



正門でのあいさつ運動の様子

### ご理解と協力をお願いします

学期のはじめは学校に持ってくる道具が多くなり、車で送ってこられる方が増える傾向にあります。学校敷地内に乗り入れますとたいへん危険です。ご理解とご協力をお願いします。